

趣旨

- ・NBC災害に対しては、平成28年度に検討したNBC災害活動マニュアルをもとに、活動や訓練を実施している。
- ・特にC災害に関しては、ひとたび有害物質が拡散すると、広範囲に汚染が広がり、急性症状を訴える傷病者が多数発生するため、**安全かつ迅速な救出、除染**が求められている。
- ・一方、大規模イベントや実戦的な訓練を通じて、**ホットゾーンへの進入や除染等に時間を要している**状況が散見される。また、前回のNBC災害活動マニュアルの改正から7年が経過し、個人防護衣や検知器等の資機材や除染等に関する知見に変遷が見られ、**より効率的かつ迅速なマニュアルを望む現場の声が高まっている**状況でもある。 ※平成28年度検討会でも、PDCAサイクルを通じた不断の見直しを提言している。
- ・2025大阪・関西万博を控えた状況において、NBC災害における**より安全、確実、迅速な救出・除染等**について、有識者や消防本部等の委員により検討するほか、それらの具現化に資する**新たな資機材の導入等**も検討することで、対応能力の高度化を図る。

スケジュール（案）

- 第1回【6月初旬】：近年のNBC災害の様相、G7広島サミット警備に関する特別報告、事前アンケート調査に基づく課題の抽出、有識者委員によるプレゼンテーション
- 第2回【8月初旬】：課題検討、有識者委員によるプレゼンテーション、中間提言
- 第3回【11月下旬】：マニュアル改正骨子（案）の方針決定、教育・訓練検討（教育訓練動画含む）
- 第4回【2月初旬】：マニュアル改正（案）の検討

その他

NBC災害即応部隊に登録された消防本部に対して、事前にBC災害に関するアンケート調査を実施しているが、検討・議論を進めていく中で、必要に応じて聞き取りによる実態調査を実施する。